



Ⅱ. 教育研修事業

①ドラッグストア業態転換のための勉強会開催

いまや調剤薬局単体での事業展開は、医療構造改革が進展するなか、難しいと思われる。ドラッグストアが調剤薬局を併設して事業展開することこそ、地域医療健康ネットワークの中で、安定して「かかりつけ薬局」の役割を果たすことが可能といえる。そこでMCCでは、医療介護の基礎知識から業容拡大のための施策まで、ドラッグストアと一緒に、地域医療健康ネットワークの構築し、かかりつけ薬剤師の育成にも貢献していきます。



勉強会メニュー

- ◎医療・介護保険の歴史と今後の方向性
- ◎第5次医療法改正対策
- ◎地域連携構築のためにドラッグストアの果たすべき役割
- ◎医療情報公表制度
- ◎特定健診と特定保健指導
- ◎地域医療における有料老人ホームや高齢者賃貸住宅への取り組み
- ◎診療報酬算定向上セミナー

特長

- ◎医療・介護保険を知らない方でも、平易な言語で、明解に解説
- ◎実務で使えるオリジナルテキストを使用
- ◎1ステップから12ステップまでの段階的学習
- ◎

勉強会事例(ドラッグストア対象)

『医療介護保険の歴史および経営に役立つ医業経営基礎知識の習得』

厚生労働省等が公表している診療報酬や医療費の統計資料をもとに、各医院経営の指標を示すとともに、今後医療機関がどう経営していかななくては生き残れないのか解説

『在宅医療を進める医療機関との連携の仕方について』

退院後も「入院中の療養生活」が継続できるよう、とりわけ内科系クリニックが実施する在宅医療及び介護保険サービスの取り扱いについての解説と連携の仕方について

『地域医療の担い手として、ドラッグストアのできる地域インフラ整備のあり方』

今後益々高齢者が増加し、その巨大マーケットをドラッグストアとしてどう取り込んでいくか、地域インフラ整備のあり方とともに、数々の事業アイデアを提案